東京電力ホールディングス（株） 柏崎刈羽原子力発電所

不適合情報

2026年11月12日（木）にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応（点検、修理、調査等）などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合（CAQ影響度判定）については以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1．CAQ高　0件

2．CAQ中　0件

3．CAQ低　0件

4．Non-CAQ　4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	荒浜側洗濯設備建屋地下1階（管理区域）溶剤蒸留器室扉のラッチボルトが扉枠に接触し、自動閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での閉止は可能なため、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/28	
2	2号機	原子炉建屋地下3階（管理区域）高電導度廃液系蒸留タンク・ポンプ（A）（B）室扉がドアクローザーの動作不良により、自動閉しないことを確認した。当該扉を修理。なお、手動での閉止は可能なため、防火扉としての機能に影響なし。	2026/10/28	
3	2号機	原子炉建屋地下5階（管理区域）配管スペース前室扉ハンドルの開固着を確認した。当該扉を修理済み。	2026/10/28	
4	7号機	中央制御室において、原子炉建屋地下2階（管理区域）残留熱除去系ポンプ（A）ハッチ室の水密扉を閉しても、開警報が解除されないことを確認した。調査の結果、扉位置検出スイッチの不具合によるものと推定。当該検出スイッチを修理。	2026/10/30	